

平成 28 年 11 月 30 日

栃木市教育委員会
教育長 赤 堀 明 弘 様

栃木中央地域会議
会長 佐 山 正 樹

「後世に残したい栃木市の文化資源 48 選」に掲載する
地域の文化資源の選定について（回答）

平成 28 年 8 月 24 日付栃文第 562 号で意見聴取のあった標記の件について、下記のとおり回答します。

記

「後世に残したい栃木市の文化資源 48 選」に掲載する地域の文化資源の選定については、下記の 6 つを提案します。

《舟運で繁栄した蔵のまち文化》 巴波川と蔵の街並み・県庁堀と旧栃木町役場
《栃木のまちづくりの基礎となる歴史遺産》 栃木城址
《栃木のシンボル まちを見守る太平山》 太平山神社、太山寺、六角堂とあじさい坂
《例幣使街道の歴史を現代に残す街》 嘉右衛門町
《まちの繁栄と文化の伝承》 とちぎの山車、秋まつり
《市民の心の拠り所》 神明宮、百八灯流し